

| 教材教具および題材 | 学部 | 授業名（主たる教科領域） | 執筆者 |
|-----------|----|--------------|-----|
| ペーパークイリング | 高 | 美術 Ⅱグループ | |

<ねらい>

- ・細かい作業を丁寧に行うことができる。
- ・力加減に気をつけながら作業することができる。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

- ・ペーパークイリング用の細く切られた紙を使う。
- ・割り箸にヘアピンをはさみ輪ゴムで止めた棒とペーパークイリング用棒を使ったが、生徒の力加減によって使いやすい棒がわかれた。



<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

- ・作業に慣れてくると生徒それぞれの好きな大きさや巻きの強さなど考えることができた。

<その他（材料、費用、購入先等）>

クイリングバー・割り箸・ヘアピン・クイリングペーパー